



Information

「瞳 AF」対応や低輝度での AF の向上など
フルサイズミラーレスカメラ「尼康 Z 7」「尼康 Z 6」のパフォーマンスをさらに高める
ミラーレスカメラ「Z 7 / Z 6」用ファームウェア Ver.2.0 のダウンロードを開始

2019 年 5 月 16 日



「尼康 Z 7」



「尼康 Z 6」

株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区)は、フルサイズミラーレスカメラ「尼康 Z 7」「尼康 Z 6」のパフォーマンスをさらに高めるファームウェア Ver.2.0 を本日 5 月 16 日に公開しました。

「Z 7」「Z 6」ファームウェア Ver.2.0 をダウンロードしバージョンアップしていただくことで、静止画撮影時の「瞳 AF」対応、AF 低輝度限界の拡張、高速連続撮影(拡張)時の AE 追従が可能になります。今回強化された撮影機能によって映像表現がさらに広がります。

ニコンでは、今後も変化するユーザーニーズに柔軟に対応し、お客さまの創作意欲を刺激する次世代の映像体験を提供し続けます。

ファームウェアは以下 URL からダウンロードしていただけます(無償)。

内容・導入方法・注意事項などをご確認の上、ダウンロードを行ってください。

Z 7: <https://downloadcenter.nikonimglib.com/ja/download/fw/328.html>

Z 6: <https://downloadcenter.nikonimglib.com/ja/download/fw/327.html>

アップグレードの内容

1. 静止画撮影時の「瞳 AF」

オートエリア AF で AF-S、AF-C 設定時に、人物の瞳を検出してピントを合わせることができる「瞳 AF」に対応しました。複数人の瞳を検出した場合は、「マルチセクター」または「サブセクター」でピントを合わせたい瞳を選択できます。クローズアップポートレート撮影、絞りを開けての撮影、顔の手前に障害物がある場合やポージングを変える場合などでも、しっかりと瞳にピントが合った写真が撮影できます。撮影後、画像再生中に「OK ボタン」を押すとピントを合わせた瞳が拡大表示され、ピントが合っているかを容易に確認することが可能です。



※瞳 AF 時のイメージ画像

2. AF 低輝度限界の拡張

AF の低輝度側の検出限界値^{※1}が、「Z 7」は-1 EV から-2 EV に、「Z 6」は-2 EV から-3.5 EV に拡張されます。そのため、暗いシーンでもより一層スピーディーな AF 撮影が静止画・動画共に可能。また「Z 6」の「ローライト AF」使用時の低輝度限界は、-4 EV^{※1} から-6 EV^{※1} まで拡張され^{※2}、より暗いシーンでも AF で撮影ができます。

※1 ISO 100、f/2.0 レンズ使用時、常温 20°C、静止画 AF-S 時。

※2 「Z 7」は、-4 EV のままとなります。

3. 高速連続撮影(拡張)時の AE 追従

「Z 7」で最大約 9 コマ/秒、「Z 6」で最大約 12 コマ/秒の高速連続撮影(拡張)[※]で、1 コマ目に固定されていた AE が、AF 同様に追従します。明るさが変化するシーンでも、すべての撮影コマでピントと露出があった撮影が可能です。

※ 12 bit RAW、JPEG または TIFF 時。

この件に関する問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部

108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

株式会社ニコンイメージングジャパン PR 事務局

ビルコム株式会社 担当:星・福田

TEL:03-5413-2411/FAX:03-5413-2412/Mail:nikon-press@bil.jp

馬橋・加々美

03-6718-3016

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。